NEWS 35345UN

CHIYODA CITY MANAGEMENT FOUNDATION

2023 November

Vol. **224**

報生

「第21回ふれあい福祉まつり」にブースを出展

10月14日(土)に千代田区役所及びかがやきプラザで、「第21回ふれあい福祉まつり」が開催されました。

このイベントは、区に住み、働き、学ぶ多くの人々が出会いやふれあいを通じて、ともに支え合う"ちよだの福祉コミュニティ"を実感してもらうイベントで、今年のテーマは「つながる心 かがやく千代田」でした。

まちみらい千代田は「防災・減災コーナー」に出展し、防災パンフレットの配付やエレベーター非常用備蓄キャビネットの展示をし、防災・減災の啓発を行いました。



第54回マンション連絡会開催

12月23日(土)、第54回マンション連絡会を開催します。参加を希望する方は、事前にお申し込みが必要です。

※会員の方以外は参加できません。

※会員の方には、別途詳細をお知らせします。

【マンション連絡会会員募集】

マンション連絡会は、マンションの管理組合理事長の皆様のための情報交換及び意見交換の場です。

マンション管理組合の理事長を対象に、マンション連絡会の会員を募集しています。

ご興味のある方や入会希望の方は、まちみらい千代田のWEBページをご覧いただくか、お問い合わせください。(理事長以外でマンション連絡会へ参加を希望する方は、まちみらい千代田までお問合せください。)

■問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

☑ kyojyu@mm-chiyoda.or.jp



イベント

ちよママ主催のイベント紹介

(第1章) [Instagram入門!]

■日 時 12月2日(土)10時~11時30分

■会 場 「かがやきプラザ」4階

■参加費 無料

■持 ち 物 スマートフォン

申込みは右記二次元コードよりお願いします





(#2[#]) 「SNS用の動画を編集してみよう」

■日 時 12月9日(土)10時~11時30分

■会 場 麹町区民館 地下1階洋室AB

■参加費 無料

■持 ち 物 スマートフォン

申込みは右記二次元コードよりお願いします











イベント

ちばれ

都心の千代田区で"地方の逸品"に出会える場所 「ちよだ"ブルメショップ+A」

●シーズンフェア〜ちよだグルメショップ^{+A} 〜クリスマス・年の瀬フェア〜〈12月1日(金)〜28日(木)〉

いよいよ冬本番です。冬といえばクリスマスと年の瀬!今回はクリスマス&年の瀬にオススメの商品や冬に製造される旬の商品をご紹介いたします。

自治体	商品名	コメント
北海道鹿部町	たらこクッキー	北海道産のたらこが入った贅沢なお菓子。かわいい デザインがお子さまにも喜ばれます!クリスマス のお菓子に。
	棒鱈	噴火湾で捕れたスケソウダラを使用。主に冬に製造される北海道の伝統的な食品。おせち料理の一品に。
広島県北広島町	広島県産豚 ジューシージャーキー	広島県産の豚肉を使用したジャーキー。ビールやハイボールのお供にピッタリ! お歳暮にも喜ばれている北広島自慢のジューシーな逸品。
島根県邑南町	モッツァレラチーズ	県下No.1の乳質を誇る生乳を使用した一級品の チーズ。加熱料理もオススメ!クリスマスの食卓に。









■問 合 せ ちよだグルメショップ^{+A}

千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階 ☎5577-3846(12時~18時)

☑ chiyoda.gshop.plusA@gmail.com

お知らせ

千代田まちづくりサポート通信 No.41を発行しました

〈主な掲載内容〉

- 第23回千代田まちづくりサポート 公開審査会の概要
- 応募グループの活動・発表の概要、Q&A、 審査会委員のコメント
- 助成グループの活動マップ

〈配布場所〉

- ちよだプラットフォームスクウェア4階
- ・千代田区役所総合窓□課 (区政情報コーナー)
- 各出張所

今回発行したNo.41および過去のバックナンバーは、 まちみらい千代田ウェブサイトで公開しています。 右記二次元コードからご確認ください。

■問 合 せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556





お知らせ

『第15回千代田ビジネス大賞』 エントリー企業紹介①



まちみらい千代田では、中小企業の成長発展の支援を目的として、経営刷新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業を「千代田ビジネス大賞」で表彰しています。今月号から3回にわたり、エントリー企業を紹介します。

1 堺財経電算合同会社

代表社員 堺 康行

業 種 情報通信業及びコンサルティング

人手不足が加速する中、社員の健康促進により限られた人員で業績向上を目指す取組みが注目されています。当社は、テクノロジーの力でこの取組みを支援する事業を行っています。

2 アロマクリエイト株式会社

代表取締役 踊瀬 かおり

業種 小売り・サービス

香りでクリニックのホスピタリティを向上させる会社です。

予防医療医科施設におけるニオイ対策、ソフト 面でのサービス向上を目的とし、居心地の良い院 内環境創りをアロマ=香りでサポートしています。

3 codeless technology株式会社

代表取締役 猿谷 吉行

業種 システム開発

「DXをもっと簡単に」という目的のもと、書類の画像を一枚送るだけで、最短1時間で元の書類と同じ見た目の入力フォームができあがりデータベースを構築することができる自社のサービス「Photolize」を提供しております。

4 社会保険労務士法人プラットワークス

代表計員 芳賀 満

業種 コンサルティング

弊社は組織人事コンサルを得意とする社労士法人です。心理士によるカウンセリングと社労士による組織改善コンサルティングを組み合わせたサービス「Plattalks」など、時代に合わせた人事労務サービスを提供しています。

5 株式会社Śpelldata

代表取締役 竹洞 陽一郎

業種 情報処理・通信

全国5都市の計測センターから光回線と携帯回線で24時間365日企業のシステムのSLO/SLA監視を行うことができます。全国でWebを1秒以内表示する高速化が得意です。

6 株式会社プライム・ナンバーズ

代表取締役 五十嵐 美帆

業種 情報処理サービス

私たちが扱っている情報サービスには形がないからこそ「信頼できる会社であること」を最も重視しています。多数の官公庁情報処理案件実績を持ち、ISO9001とISO27001の認証を取得した安心の会社です。

7 ストラク株式会社

代表取締役 渡辺 大河

業種 DX・和菓子製造・フランチャイズ事業

ストラク株式会社は和菓子の世界をバリューチェーンの「仕組み化」で支えます。

- ·国際和菓子協会会員、HACCP認定工場
- ·経済産業省DX認定 2023年2月取得
- ·ISO22000 2023年5月取得

8 コンフィデンスアンドカンパニー株式会社

代表取締役 安部 修平

業種 コンサルティング・その他サービス

私達が提供するFLAROは、「人が人にしかできない仕事へ没頭させる」というミッションのもと、テクノロジーを活用したスマートでシンプルな働き方を実現し、本来やるべき仕事に専念できる環境を構築します。

9 株式会社ŎTŌ

代表取締役 河村 雅人

業種 アルコールチェック代行サービス

OTOは急速に変化しつつある時代とニーズに合わせた幅広いサービスを届け、社会に新しい価値を提供し、社会貢献や課題解決を軸に、それぞれが一歩を踏み出し、社会に足跡を残せるような組織を目指しています。

10 株式会社grinleap

代表取締役社長 納村 邦生

業種 ソフトウェア開発

社長も現役SEである弊社は大手企業請負の他に「生活にあるとちょっと便利」をコンセプトに自社開発にも力を入れています。また、オフィスで個展を開催するなど従来のIT企業の枠を超える事業展開をしています。

11 株式会社ディライト

代表取締役 案野 裕行

業種 コールセンター

ディライトの多言語 AI 電話は、マラソン大会発 祥の電話ボットですが、ビジネスを拡張し大規模 コールセンターやヨーロッパの国まで活用して頂 いています。自動化、多言語、採用コスト削減にピ ントきたらご連絡ください。

12 コンプライアンス・データラボ株式会社

代表取締役 山崎 博史

業種 情報サービス

弊社は、グローバル企業情報最大手企業の出身者が集まり、グローバル最先端のデータ技術を使って国内最大級の法人の実質的支配者情報データベースサービスを提供しています。

がんばる中小企業 応援リレーコラム

連載





メディアに取り上げてもらうための 広報活動のポイント

中小企業診断士 大橋 康彦

メディアに取り上げられるための最もオーソドックスな手法がプレスリリース を配信することです。そこで本稿では、プレスリリースの作り方や広報活動につ いてご紹介します。

プレスリリースの重要なポイントは、「パッと見てすぐにその情報価値が判断できる」ように作ることです。心がけたいのは「重要なことから先に書く」という点です。見出しとリードだけで編集者の心を掴むことを意識しましょう。

本文も5W1H(内容に拠り6W3H)を意識して文章を組み立てます。また「客観的かつ正確な情報であること」も重要なポイントになります。

そして、絶対に必要なのが「社会への影響 (有用性、価値) がある」ことです。社会といっても、そのメディアが対象とする読者層と捉えて、その中での影響力が大きければニュース価値はあると言えます。

プレスリリースの配信方法はいくつかありますが、 お勧めは「メディアリストを作成して自分で送付」を することです。送付先はホームページ等で公開してい





るメディアも増えているため、基本的にはその指示にしたがって送付すれば良い でしょう。不明な場合は電話等で宛先を確認します。

プレスリリースは新製品発表等の機会で出すことが多いと思いますが、その後に切り口を変えて何度も配信する取組みも有効です。たった一つの製品・サービスであっても、それを紹介する「切り口」はたくさんあると意識しておきましょう。例えばその製品・サービスの特長や差別化ポイントを実現するための「技術」や「人」、その製品・サービスを利用した「お客様の価値体験」「業界へのインパクト」等、様々な切り口で情報発信を行うことで、メディアに取り上げてもらえる可能性が高まります。

広報活動で成果を上げるためには、自社に関係する業界誌だけでも関係性を作っておくことをお勧めします。その第一歩として、プレスリリースの発行を通じて編集者とコンタクトを取り、様々な情報提供や情報交換の機会を増やしていくことから始めてみると良いでしょう。